

大学連携事業 活動報告シート

事業名	地域福祉計画策定
期間	平成24年4月1日から平成26年3月31日まで（2か年）
連携大学	愛知県立大学 30人
大学窓口	愛知県立大学教育福祉学部
担当課	福祉課
事業内容	平成24・25年度の2か年で策定を進める「地域福祉計画」及び「地域福祉活動計画」について、大学連携に基づき教授や学生との協力を得て、アンケートの質問内容、調査方法、発送・入力作業、結果分析作業等を進めている。



大学の先生と相談し、住民の福祉への知識や関心を高めるため、「地域福祉推進のための講演会」をこれまで5回開催しました。



小学校区ごとに「地区懇談会」を開催し、住民の意見を聞いています。大学の先生も参加しています。



計画策定アンケートの入力作業を約1か月間、学生に依頼し、調査分析の資料づくりを行っています。

長久手市の地域福祉に関する市民意識調査

市民の皆様へ

日ごろより本市の福祉の推進について、温かいご理解とご協力をくださりまして、誠にありがとうございます。

さて、本市では、3本のフラッグ「一人ひとりに役割と居場所のあるまち」「助けがなかったら生きていけない人は全力で守る」「ふるさと（生命ある空間）の風景を子どもたちに」を基本理念として、「日本一の福祉のまち」を実現していくための第一歩として、これからの地域福祉のあり方を考える「長久手市地域福祉計画」及び「長久手市地域福祉活動計画」を平成24年度、平成25年度の2か年をかけて策定します。そこで、市民の皆様へ地域福祉推進についてのご意見をうかがい、今後の福祉推進に役立てたいと考え、アンケート調査をお願いすることといたしました。

この調査では、市内にお住まいの18歳以上の方の中から20,000の方を無作為に選んでいます。調査は無記名であり、ご記入くださった内容については、統計的に処理し、個々の調査票を公表したり、調査の目的以外に使用したりすることは一切ありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力をお願いいたします。

広く民意を反映するために、市内の20,000人を対象に計画策定アンケートを送付しました。
（画像はアンケート表紙の一部です。）